

## 市の魅力を上げるために美術館設置を

無会派

谷澤政司



### 問

市民から美術館設置の声が寄せられる。美術館を設置することは市民や小中学校児童生徒の美術文化レベルも高まり、国際観光都市としての魅力向上にも繋がる。児童生徒の作品鑑賞や、高齢者の作品制作による社会参加も期待されることから、美術館設置に取り組む考えは。

### 答

新たな美術館の設置には、建設・維持コスト及び学芸員の配置等に課題があり難しいと考えている。市が所有する美術品を展示し国内外の観光客に鑑賞いただくこと、高齢者の社会参加の観点等から市民の作品等を鑑賞していただく機会の創出に努める。



## 幼児教育・保育の無償化とこれからの子育て支援について

無会派

小井戸真人



### 問

これまで高山市が独自で保育料の軽減に充当していた財源により、更なる子育て支援策の充実につなげられないか。

### 答

これまでも多様な保育サービスの提供をはじめ、途切れのない総合的な相談体制の充実や子どもが地域で健やかに育つ環境の整備などの子育て支援策をすすめてきたが、厳しい財政状況も考慮しながら、これからも子育て支援に取り組んでいく。



## 高山市に誇れるスポーツ施設を！

高山市政クラブ

笠原等



### 問

高山市公共施設等総合管理計画の実施計画（案）では、サッカー場と野球場の新規建設が短期実施に位置付けられているが、今後どのようなロードマップを描いているか。

### 答

サッカー場と野球場の新規建設のロードマップは、整備目的、求められる機能、必要な規模や内容を取りまとめ、その後、整備候補地を選定し、調査を行った上で整備場所を決定し、設計・施工、供用開始という流れになるものと考えており、公共施設等総合管理計画における短期実施として着手する。



## 産廃処理施設計画が県に再提出されて

高山市政クラブ

中谷省悟



### 問

今後、業者が行う意見聴取、合意形成はどうか。住民の意見を反映させるため市が行える手段は。市長は住民の意向を受けて業者への働きかけはもとより、岐阜県、白川村、河川水系の関りの深い富山県の関係市町村と協働していく考えは。

### 答

今後も県条例の手続きの進捗に合わせて、しっかり地元住民及び高山市民の思いを伝えていく。建設計画地は高山市の区域内だが、施設の排水は県有数の観光地である白川村を経由して富山県に流下することから、市だけでなく流域の関係自治体と連携して対応する。

